

2021年3月12日

各位

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社

## トヨタ自動車株式会社の Woven Planet 債の引受けについて

三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社(取締役社長 荒木 三郎、以下当社)は、このたび、トヨタ自動車株式会社が発行する Woven Planet<sup>(1)</sup> 債(円債総額 2,300 億円)の引受けにおいて共同主幹事を務め、本日、同 Woven Planet 債の条件が決定されましたことをお知らせします。

Woven Planet 債は個人向け債とホールセール債により構成されており、ホールセール債は、国際資本市場協会(ICMA)<sup>(2)</sup>が定めるグリーンボンド原則 2018、ソーシャルボンド原則 2020、及びサステナビリティボンド・ガイドライン 2018 に則って策定され、適格性と透明性の確保および投資家への訴求力向上のため、第三者評価機関<sup>(3)</sup>である Vigeo Eiris からセカンドパーティ・オピニオンを取得しているフレームワークに基づいて発行されております。

2006年に国連責任投資原則(PRI: Principles for Responsible Investment)が制定されて以来、世界の ESG 投資が拡大していることを受けて、資金用途を環境対策事業とするグリーンボンドや社会貢献事業とするソーシャルボンド、両方の特性を有するサステナビリティボンド等の発行は増加傾向にあります。引き続き、当社は、企業・経済の成長と社会・環境との両立の観点から、ESG をテーマとした債券の引受けを一層推進するとともに、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

(本件 Woven Planet 債の概要)

回号	第 25 回	第 26 回	第 27 回
種別	個人向け普通社債 <sup>(4)</sup>	ホールセール債：サステナビリティボンド	
年限	5 年	5 年	10 年
社債総額	金 1,000 億円	金 700 億円	金 600 億円
利率	年 0.10%	年 0.050%	年 0.219%
取得格付	AAA： 株式会社格付投資情報センター	AAA：株式会社格付投資情報センター A+：S & P グローバル・レーティング・ジャパン 株式会社 A1：ムーディーズ・ジャパン株式会社	
資金使途	トヨタ自動車株式会社が策定したソーシャルプロジェクト（①先進安全技術及び高度運転支援技術、②福祉車両（ウェルキャブ））及びグリーンプロジェクト（①ゼロエミッション車、②再生可能エネルギーの利用増加）に全額が充当される予定		
主幹事証券会社	SMB C 日興証券株式会社、三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、みずほ証券株式会社、野村証券株式会社、大和証券株式会社、東海東京証券株式会社	野村証券株式会社、三菱UFJ モルガン・スタンレー証券株式会社、SMB C 日興証券株式会社、大和証券株式会社、みずほ証券株式会社	

- (1) 「Woven Planet(ウーブン・プラネット)」は、「誰ひとり取り残さない」という SDGs の精神につながる、「自分以外の誰かのために」というトヨタが創業から守り育ててきた価値観で、未来への取組みを加速させていくトヨタの決意を表している
- (2) 国際資本市場協会 (International Capital Market Association: ICMA)
- (3) サステナビリティボンド等のフレームワークの策定およびセカンドパーティ・オピニオン取得の助言等を通じて、サステナビリティボンド等の発行支援を行う者
- (4) リテール債の調達資金は、未来のモビリティ社会の実現に向けて取り組む Woven City(ウーブン・シティ)を含め、トヨタ自動車株式会社の SDGs に係る幅広い取組みに充当される予定。なお、本社債は国際資本市場協会 (ICMA) のガイドラインには適合しない形での発行となる

以上